

昭和四年三月

發起人總代

(東京帝國大學) 森 莊三郎

我が國は今や世界第三位の生命保険國となりました。今後、我が生命保険界は其の事務的方面に一層深い研究を加へねばなりません。從來我が生命保険界には、數理的方面を研究する日本アクチュアリー會と、醫務的方面を研究する日本保險醫學協會とがありますが、經濟的方面殊に事業經營の方面を研究する機關が不備であります。それで此度私達有志の方が申合せまして、此の缺陷を補ひ、鼎の脚を三本ながら美しく揃へたいと思ひまして「生命保険經營學會」を創立し雑誌「生命保険經營」を發行致します。

○重役方に申上ます

會社の重役方は特に重い責任を負うて、誠に多忙な日を送つて居らせられます。此の御多忙な方々の御参考になりまするやう、雑誌「生命保険經營」は世界各国の生命

保険界の出來事を翻譯して御紹介申上げ、之れ冊御覽下さいますれば、世界中の總ての保険雑誌の要領を悉く知つて戴くことが出来ようかと思ひます。

○社員方に申上ます

會社の諸般の事務を御擔任になりまして、其の事業の發展と能率の増進とに御配慮になつて居らせられます。社員方のためには、雑誌「生命保険經營」は共同調査機關となりまして、英、米、獨、佛、其の他諸國に於ける生命保険業の實況、其の事業經營の方法等に關する最も有益なる報道を提供し、又一方には我が國に於ける事業經營につき相互の知識を交換する機關と成り得よりと思ひます。

○外勤の方々に申上ます

斯業の第一線に立つて華々しい活躍を續けて居られま方々の爲に、雑誌「生命保険經營」は世界各國の生命保険業の最新の報道を提供致します。外勤事務の最大要旨は世界の大勢に通じ、最も豊富なる話題を握り、保險加入者のために最良の相談相手となることにあると思ひます。此の意味に於て本誌は、外勤の方々のために最も良き伴侶となることが出来ようかと思ひます。

會 員

○本會へ入會御希望の方は住所氏名を御通知下さいますれば、どなたでも歡迎致します。

○會費は一ヶ月分四圓で御座います。

○會員には雑誌「生命保険經營」を毎號配布致します。

雑誌は菊版百十頁内外で、一年六回(二月、四月、六月、八月、十月、十二月)發行致します。

○本會事務所は左の所に置いてあります。

東京市牛込區市谷仲之町三〇番地、森莊三郎方
振替口座東京一一六七二番

募 集 政 策

老資金積立、月賦販賣、事業保護、組合保護
(ホ)ヘルス、サービス

(三) 保險機能遂行上の便宜増大を目的とする諸問題

(イ) サラリーアイグクション保険

(ロ) 修正終身保

(イ) プレミヤム・ノート

(=) 約款諸條項

(四) 其他の諸問題

(イ) 再保險

(ロ) 監督制度

(ハ) 死亡率低下方法

本學會の取扱ふ問題の概要

營業政策

(一) 保險機能完成を目的とする諸問題

(イ) 癒疾條項

(ロ) 優額支拂條項

(ハ) 保險信託

(二) 貸金保險及び貸金整理法

(ホ) 自動的効力延長法

(三) 保險機能擴大を目的とする諸問題

(イ) 團體保險

(ロ) 弱體保險

(ハ) 無診查保險

(ニ) 養

面會、勸説話法、ミーティング、オブゼクション)。

(二) 支給制度に關する諸問題

(イ) 外務員支給制度

(ロ) 代理店支給制度

内勤事務管理

(イ) 分課制度及各分課の職能

機械利用(=書類整理法)

(ロ) 内勤員教育(ハ) 会計制度(ヘ) 事務

費問題(ト) 新契約課(チ) 徴収課(リ) 契約維持課

(ス) アクチュアリー課(ル) 醫務課(ヲ) 奉仕課

(ワ) 書簡課(カ) 印刷課(ヨ) 其他の各課

(ダ) 個人能率と月給問題(レ) 従業員保健設備

(ソ) 退職養老資金制度(ツ) 支店事務(ネ) 建築及

(ナ) 其他

(二) 投資課の組織と職能

(イ) 不動産投資(ロ) 公社債投資(ハ) 株式投資

(シ) 保険證券擔保貸付(ト) 財團抵當貸付(チ) 投資に

(ヘ) 不動產擔保貸付(ト) 財團抵當貸付(チ) 投資に

法制に關する一般傾向
關する一般傾向
(イ) ロードパートメントの組織及職能
(ロ) 租稅問題
(ハ) 保險法制及判例に關する問題
生命保険經營に關し歐米諸國の雑誌、報告書、年鑑等に現はれたるニュース紹介

醫務政策

(イ) 嘱託制度に關する問題(ロ) 社醫制度に關する問題

(ハ) 支給制度に關する問題

投資政策

(イ) 嘱託制度に關する問題(ロ) 社醫制度に關する問題

(ハ) 支給制度に關する問題